・平成２９年６月２０日（火）　京都市立高倉小学校での絵画指導

参加者：内藤英治（実行委員会代表）、白河英治（染色家）、三原サダ子（染色家）
川口凱正（京都デザイン協会）、古川加津夫（実行委員）、児島揚子（染・清流館事務局）

・平成２９年６月２９日（木）　京都市立御所南小学校での絵画指導

参加者：内藤英治（実行委員会代表）、増田晴香（染色家）、北島桂子（染色家）、三原サダ子（染色家）
山岡敏和（京都デザイン協会）、古川加津夫（実行委員）、児島揚子（染・清流館事務局）

・平成２９年６月３０日（金）　京都市立洛央小学校での絵画指導

参加者：内藤英治（実行委員会代表）、北島桂子（染色家）、三原サダ子（染色家）
川口凱正（京都デザイン協会）、古川加津夫（実行委員）、児島揚子（染・清流館事務局）

SOME
MUSÉE DE SOMÉ SEIRYU
第9回 祇園祭展
祇園祭児童画展

2017 祇園祭児童画展

京都市立洛央小学校、京都市立高倉小学校、京都市立御所南小学校

7月14日（金）～24日（月）

午前 10 時～午後 5 時 ＜入場無料・18 日は休館＞

会場：明倫ビル 2 階（染・清流館同ビル）

京都市中京区室町通錦小路上ル山伏山町 550-1

（京都芸術センター北隣）

ギャラリートーク／7月21日（金）午後 4 時～

於：染・清流館（明倫ビル 6 階）

主催：祇園祭児童画展実行委員会

染・清流館

後援：京都市、京都市教育委員会、京都新聞

NHK京都放送局、（公社）京都デザイン協会

お問い合わせ先：075-255-5301（染・清流館）

第9回 祇園祭展

2017年6月30日（金）～7月24日（月）

会　　場：染・清流館（明倫ビル6F）

京都市中京区室町通錦小路上ル山伏山町550-1

開館時間：午前 10 時～午後 5 時

休 館 日：7月3日(月)・10日(月)・18日(火)

入 館 料：大人 300 円、学生 200 円

SOMÉ 染・清流館

※この案内状持参で 1 名無料入場できます。

監修：内藤 英治

大村 優里

草間 喆雄

近藤 卓浪

白河 英治

曽根 亮子

田島 征彦

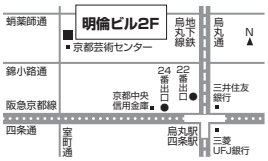
三原 サダ子

POST CARD

2017 祇園祭児童画展

会期：2017年7月14日（金）～24日（月）

午前 10 時～午後 5 時 ＜入場無料・18 日は休館＞



●市営地下鉄四条駅または阪急電車烏丸駅下車
22番または24番出口から徒歩5分

●JR京都駅からバスで四条烏丸下車、徒歩5分

●京都芸術センター北隣

※お越しの際は、公共の交通機関をご利用ください

〒604-8156

京都市中京区室町通錦小路上ル山伏山町550-1

明倫ビル2階（京都芸術センター北隣）

お問い合わせ先：075-255-5301（染・清流館）

2017 祇園祭児童画展

京都市立洛央小学校、京都市立高倉小学校、京都市立御所南小学校

7月14日（金）～24日（月）

午前 10 時～午後 5 時 ＜入場無料・18 日は休館＞

会場：明倫ビル 2 階（染・清流館同ビル）

京都市中京区室町通錦小路上ル山伏山町 550-1

（京都芸術センター北隣）

ギャラリートーク／7月21日（金）午後４時～

於：染・清流館（明倫ビル６階）

主催：祇園祭児童画展実行委員会

染・清流館

後援：京都市、京都市教育委員会、京都新聞

NHK京都放送局、（公社）京都デザイン協会

お問い合わせ先：075-255-5301（染・清流館）

第9回 祇園祭展

2017年6月30日（金）～7月24日（月）

会　　場：染・清流館（明倫ビル 6F）

京都市中京区室町通錦小路上ル山伏山町550-1

開館時間：午前 10 時～午後 5 時

休 館 日：7月3日（月）・10日（月）・18日（火）

入 館 料：大人 300 円、学生 200 円

SOMÉ MUSÉE DE SOMÉ SENRYU 染・清流館

監修：内藤 英治

大村 優里

草間 喆雄

近藤 卓浪

白河 英治

曽根 亮子

田島 征彦

三原 サダ子

ご　あ　い　さ　つ

祇園祭の賑わいの中、昨年の京都芸術センターから、同じく鉾町の中心にある明倫ビルの２階に会場を移し、第３回目の「祇園祭児童画展」を開催いたします。

祇園祭の鉾町である京都市立洛央小学校、同高倉小学校、同御所南小学校の児童たちが、総合的な学習時間を通して、祇園祭についての講演を聞いたり、お囃子や縄組み、粽作りを体験するなど、その歴史や文化を学習しています。

そして、学内にお稚児さんや禿さん、囃子方などを務める児童も在籍し、祇園祭をより身近なものとして捉えています。

町衆として子供の頃から直接、間接に祭と共に育ってきた３校５００名余りの児童たちの目を心を通した、いわば内側から見た山や鉾を描き、パネルでの展示、学内にある１／４程の大きさの鉾の懸装品（前懸け、胴懸け、見送り）を絵画作品として作成、また友禅染技法などにより、１００点余りの旗を染色し、活気あふれる祇園祭空間を元気に楽しく作り出しています。

創意あふれる、これらの作品をご覧頂くことで、子供たちの視点による、
新たな角度からの祇園祭の魅力と再発見につながるものと思います。

また２００９年から毎年この時期に、当ビル６階の染・清流館で、染織家たちによる「第９回 祇園祭展」を開催しています。今年も、その会場に児童たちの作品の一部を展示していますので、その発想や表現内容、方法の違いを併せてご覧頂きますよう、ご案内申し上げます。

開催にあたり、ご後援して頂きました京都市、京都市教育委員会、NHK京都放送局、京都新聞、（公社）京都デザイン協会に、改めて厚くお礼申し上げます。

２０１７年（平成２９年）７月

祇園祭児童画展実行委員会
染・清流館

「祇園祭の風景」

京都市立御所南小学校　４年

わたしたち御所南小学校の４年生は，総合的な学習の時間に「祭のいのち」の学習をしてきました。祇園祭のイメージについて，はじめは「屋台のたくさん出る楽しいお祭」といった印象を持っていました。しかし，祭に携わる人々から話を聞いたり，実際にお囃子を体験したりする活動を通して，祇園祭は「歴史と伝統のあるお祭」であることを知りました。そして，そんな祇園祭がずっと続いているのは，たくさんの人の思いがあるからだということに気づき，「祭のいのち」について感じることができました。また，最近復活した鉾や，これから復活しようとしている山もあるのだということを知り，一度失われたものもたくさんの人の思いに支えられてよみがえり，今も新しい風が吹き続いているということに驚きました。「祭のいのち」は，たくさんの人の思いに支えられているからこそ，今も続いているのだということを実感しました。

そこで，図画工作の時間に「祇園祭の風景」というテーマで，一人一人が思う祇園祭に対する思いを絵に表しました。「祇園祭を受け継いできた人々の思い」「多くの人たちの協力のもとに成り立っているということ」「祇園祭を守っていこうとする努力」などを思いうかべながら，山や鉾を引く人や，屋台の様子など，いろいろな風景を表現しています。

私たちの感じた「祇園祭」をじっくりとご覧ください。

「友禅染のすばらしさ」

京都市立洛央小学校　５年

洛央小学校では、校区にお住まいの黒島敏先生に友禅染を教えていただいています。

毎年、友禅染の旗を制作して、運動会の時に飾っています。今年の５年生は祇園祭の素晴らしさや伝統を意識しながら作品をつくりました。
子どもらしい鮮やかな色もつかいながら、華やかな美しい作品に仕上がって、コンコンチキチンとお囃子がきこえてくるようです。

門川京都市長様も来てくださっています。

「行燈の灯り」

京都市立洛央小学校　４年

今年は、行燈を制作するにあたって、毎年、祇園祭児童画展でお世話になっている内藤先生や古川先生をはじめたくさんの先生方にご指導をいただき、祇園祭で一番描きたい部分を大胆に楽しく描きました。子どもたちは、完成するまで一生懸命取り組むことができました。

下京区長の廣野様も応援にかけつけてくださいました。

子どもたちは、行燈の灯りのなかで、祇園祭の絵がより美しく輝くのを楽しみにしています。

「よみがえらそう　高倉の鉾を」

前掛・胴掛・見送り新調!

京都市立高倉小学校　５年

高倉小学校では毎年５年生が総合的な学習の時間に「つながる　つなげる　祇園祭」をテーマに学習しています。祇園祭りに携わる人々に出会い、それを支えてきた歴史・文化・自然について知り、自分たちがもっと知りたいとおもうことについて追究していきます。そのような学習をしていく中で、図工の時間に毎年「祇園祭の絵を描こう」をテーマに作品作りをしてきました。

今年は、校内にある鉾三基の前掛・胴掛・見送りを新調することにしました。統合から開校にかけて、先輩が残してきた地域の誇りである祇園祭のシンボルとして子供山鉾巡行が行われたときのものです。時間がたって、ずいぶん飾り付けも古くなり傷みがはげしくなってきました。そこで、今回、一気に化粧直しをして蘇らすこととなったのです。

祇園祭の山鉾をモデルにどんな模様にしようか、どんな色彩にしようかと研究しました。グループで協力して図案を考えました。地元が敬愛する伊藤若冲についてももちろん学びました。製作の時期に講演にきていただいた田島征彦先生の作品も見ました。専門家の先生方にも見ていただきました。
図工の時間のたびに頭をつきあわせて、作業をしました。

そして、ここに三基の鉾の前掛・胴掛・見送りを新調し、お披露目させていただくことになりました。どうぞ、ゆっくりご覧ください。また、学校に戻ったら鉾に飾ります。それもまたどうぞご覧いただける機会があれば幸いです。

高倉小学校（５年３組製作）

「輝　鉾」

わたしたちの輝ける未来を祈って、「輝鉾」という名前にしました。

前掛・・・・・・神鳥（ゴールドバード）が京都の町を見守っています。神鳥の雄大さを見てください。
胴掛（左）・・・・滝つぼに３びきの鯉が優雅に泳いでいます。
胴掛（右）・・・・３びきの鯉の美しさを見てください。
うろこ１枚１枚丁寧に着色しています。
見送り・・・・・美しい羽根を広げているくじゃくです。
「輝き」をイメージして明るい色で着色しています。

高倉小学校（５年１組製作）

「未　来　鉾」

わたしたちのこれからの未来を祈って、「未来鉾」という名前にしました。

前掛・・・・・生き物や植物の生命を大切にしたいという願いを込めています。美しい色使いで様々な生き物を丁寧に描いています。
胴掛（左）・・・未来に向かってはばたく火の鳥をイメージして描きました。
胴掛（右）・・・力強いユニコーンを描きました。
見送り・・・・ 京都の五山をいつまでも見守る鷹をイメージして描きました。

高倉小学校（５年２組製作）

「希　望　鉾」

これから未来に希望を込めて，希望鉾という名前にしました。

前掛・・・・・・青龍です。うろこ一枚一枚微妙に色がちがいます。
胴掛（左）・・・ ３つの時間帯を一枚の絵に描きました。
夕方（左）・・小鳥　昼（中）・・ヒオウギ　朝（右）・・シカ
胴掛（右）・・・ 秋の京都の美しさをイメージして描きました。
一枚一枚丁寧に着色したもみじを見てください。
見送り・・・・ 金龍です。２ひきの龍が天に向かってねじれながら力強く舞い上がっています。

平成 29 年 7 月 21 日（金）京都新聞朝刊掲載

好きな鉾 生き生き描いたよ

中京 児童画と染色家らの作品展

2017 祇園祭

祇園祭を題材にした児童画と染色の展覧会が、京都市中京区室町通錦小路上ルの明倫ビルで開かれている。鉾町の3小学校の子どもたちが好きな鉾を生き生きと描き、染色家たちは祭りの風情を鮮やかに染め上げている。

「祇園祭児童画展」は同ビル2階で開催。洛央小、高倉小、御所南小の計500人が参加した。3基の段ボールの鉾には、子どもたちが懸装品に見立てた竜やクジャクの絵が貼り付けられている。頭上には、校区の友禅染職人に教わって鉾の絵を染めた旗が100点余り、足元には山鉾巡行の絵などが会場いっぱいに飾られた。

孫の絵を見に訪れた池田秀己さん（70）＝中京区＝は「祭りの特徴を捉えていて、子どもらしい感性の輝きを感じる」と話した。

同ビル6階「染・清流館」では、染色家8人が「祇園祭展」を開く。祭りに躍動する人々や山鉾、町の熱気を型染めやろう染めで表現している。いずれも24日まで。児童画展は無料、染色展は有料。（河村亮）

子どもたちが描いた力作が会場いっぱいに並ぶ「祇園祭児童画展」（京都市中京区室町通錦小路上ル・明倫ビル）

染色家たちが祭りを染めた「祇園祭展」

第３号様式

事　業　終　了　届　出　書

（あて先）　京　都　市　長	２９　年　７　月３１　日
申請者の住所（団体にあっては，主たる事務所の所在地） 621-0831 京都府亀岡市篠町森東垣内 38-1	申請者の氏名（団体にあっては，名称及び代表者名）祇園祭児童画展実行委員会 代表　内藤 英治 電話　0771　－　22　－　4827

次のとおり事業が終了しましたので届け出ます。

後援名義等使用許可	種　別	☑ 後　援　　□ 協　賛
	年月日及び番号	平成２９　年　５　月 15　日第 67　号
事業の名称	祇園祭児童画展	
事業の実施期間	平成 29 年　７　月１４日　☑午前 □午後　１０時　から平成２９年７月２４日　□午前 ☑午後　５　時　まで	

事業の実績（具体的に記入してください。）

会　場：明倫ビル２階（京都市中京区室町通錦小路上ル山伏山町 550-1）

入場料：無料

入場者数：438 名

※会期中、京都市長、京都市教育長、中京区長、下京区長のご来場を頂き、ご好評を得た。

アンケート回答数：101 件

実施内容：６月１３日（火）午後～京都市立高倉小学校にて絵本・型染作家 田島征彦の講演
６月２０日（月）１３：３０～京都市立高倉小学校にて６名の染色作家などによる絵画指導
６月２９日（木）０８：３０～京都市立御所南小学校にて７名の染色作家などによる絵画指導
６月３０日（金）０９：００～京都市立洛央小学校にて６名の染色作家などによる絵画指導
７月１２日（水）作品集荷、午後から陳列
７月１４日（金）展覧会開催
７月１７日（月）１４：００～京都市立洛央小学校の行燈作品を集荷、陳列
７月２１日（金）１６：００～ギャラリートーク
７月２４日（月）展覧会終了後
７月２６日（水）作品搬出、返却

主　催：祇園祭児童画展実行委員会、染・清流館

後　援：京都市、京都市教育委員会、京都新聞、NHK 京都放送局、公益社団法人京都デザイン協会

注　該当する□には，レ印を記入してください。

【第３号様式】

事　業　終　了　届　出　書

（あて先）　京　都　市　教　育　委　員　会	平成　２９　年　７　月　３１　日
届出者の住所（団体にあたっては，主たる事務所の所在地） 〒　621-0831 京都府亀岡市篠町森東垣内 38-1	届出者の氏名（団体にあたっては，名称及び代表者名） 祇園祭児童画展実行委員会 代表　内藤 英治 電話 0771-22-4827

次のとおり，事業が終了しましたので，届け出ます。

後援名義等使用許可	種　別　　☑後　援　　□協　賛　　□その他（　　） 年月日及び番号　平成　２９年　５月　１６日　教生涯第　６５　号
事業の名称	祇園祭児童画展
事業の実施期間	平成29年7月14日（金）から平成29年7月24日（月） 各日　午前10時～午後5時（※7月18日（火）は除く）
事業の実績（具体的に記入してください。）	**会　場**：明倫ビル２階（京都市中京区室町通錦小路上ル山伏山町 550-1） **入場料**：無料 **入場者数**：438 名 ※会期中、京都市長、京都市教育長、中京区長、下京区長のご来場を頂き、ご好評を得た。 **アンケート回答数**：101 件 **実施内容**：６月１３日（火）午後～京都市立高倉小学校にて絵本・型染作家 田島征彦の講演 ６月２０日（月）１３：３０～京都市立高倉小学校にて６名の染色作家などによる絵画指導 ６月２９日（木）０８：３０～京都市立御所南小学校にて７名の染色作家などによる絵画指導 ６月３０日（金）０９：００～京都市立洛央小学校にて６名の染色作家などによる絵画指導 ７月１２日（水）作品集荷、午後から陳列 ７月１４日（金）展覧会開催 ７月１７日（月）１４：００～京都市立洛央小学校の行燈作品を集荷、陳列 ７月２１日（金）１６：００～ギャラリートーク ７月２４日（月）展覧会終了後 ７月２６日（水）作品搬出、返却 **主　催**：祇園祭児童画展実行委員会、染・清流館 **後　援**：京都市、京都市教育委員会、京都新聞、NHK 京都放送局、公益社団法人京都デザイン協会

注　該当する□に，レ印を記入してください。

注　参考資料を添付してください。

事　業　終　了　報　告　書

平成２９年７月３１日

京都新聞COM　　社長　宮本 実　様	
申請者名（団体名） 祇園祭児童画展実行委員会、 染・清流館 代表　内藤 英治　印	申請者所在地 〒　621-0831 亀岡市篠町森東垣内 38-1 TEL　0771-22-4827

下記のとおり事業が終了しましたので報告いたします。

後援名義使用 許可年月日（番号）	平成２９年５月 15 日　（第　26802　）
事業の催名	祇 園 祭 児 童 画 展
実施年月日	平成２９年７月１４日（金）から平成２９年７月２４日（月） 午前１０時～午後５時（※７月 18 日（火）は除く）

事業の実績（具体的に記入してください）

会　場：明倫ビル２階（京都市中京区室町通錦小路上ル山伏山町 550-1）

入場料：無料

入場者数：438 名

※会期中、京都市長、京都市教育長、中京区長、下京区長のご来場を頂き、ご好評を得た。

アンケート回答数：101 件

実施内容：６月１３日（火）午後～京都市立高倉小学校にて絵本・型染作家 田島征彦の講演

６月２０日（月）１３：３０～京都市立高倉小学校にて６名の染色作家などによる絵画指導

６月２９日（木）０８：３０～京都市立御所南小学校にて７名の染色作家などによる絵画指導

６月３０日（金）０９：００～京都市立洛央小学校にて６名の染色作家などによる絵画指導

７月１２日（水）作品集荷、午後から陳列

７月１４日（金）展覧会開催

７月１７日（月）１４：００～京都市立洛央小学校の行燈作品を集荷、陳列

７月２１日（金）１６：００～ギャラリートーク

７月２４日（月）展覧会終了後

７月２６日（水）作品搬出、返却

主　催：祇園祭児童画展実行委員会、染・清流館

後　援：京都市、京都市教育委員会、京都新聞、NHK 京都放送局、公益社団法人京都デザイン協会

※ 参考資料を添付してください。

【送付・問い合わせ先】〒604-8567 京都市中京区烏丸通夷川上ル
京都新聞COM　事業部　TEL 075-255-9755 FAX 075-255-9763

事　業　終　了　届　出　書

（あて先）　NHK 京都放送局　様	平成　２９　年　７　月　３１　日
届出者の住所（団体にあたっては，主たる事務所の所在地） 〒　621-0831 京都府亀岡市篠町森東垣内 38-1	届出者の氏名（団体にあたっては，名称及び代表者名） 祇園祭児童画展実行委員会 代表　内藤 英治 電話 0771-22-4827

次のとおり，事業が終了しましたので，届け出ます。

後援名義等使用許可	☑後　援　　□協　賛　　□その他（　　） 承認番号　２９－７－５
事業の名称	祇園祭児童画展
事業の実施期間	平成２９年７月１４日（金）から平成２９年７月２４日（月） 午前１０時～午後５時（※７月 18 日（火）は除く）

事業の実績

会　場：明倫ビル２階（京都市中京区室町通錦小路上ル山伏山町 550-1）

入場料：無料

入場者数：438 名

※会期中、京都市長、京都市教育長、中京区長、下京区長のご来場を頂き、ご好評を得た。

アンケート回答数：101 件

実施内容：６月１３日（火）午後～京都市立高倉小学校にて絵本・型染作家 田島征彦の講演
６月２０日（月）１３：３０～京都市立高倉小学校にて６名の染色作家などによる絵画指導
６月２９日（木）０８：３０～京都市立御所南小学校にて７名の染色作家などによる絵画指導
６月３０日（金）０９：００～京都市立洛央小学校にて６名の染色作家などによる絵画指導
７月１２日（水）作品集荷、午後から陳列
７月１４日（金）展覧会開催
７月１７日（月）１４：００～京都市立洛央小学校の行燈作品を集荷、陳列
７月２１日（金）１６：００～ギャラリートーク
７月２４日（月）展覧会終了後
７月２６日（水）作品搬出、返却

主　催：祇園祭児童画展実行委員会、染・清流館

後　援：京都市、京都市教育委員会、京都新聞、NHK 京都放送局、公益社団法人京都デザイン協会

事　業　終　了　届　出　書

（あて先）　京都市立洛央小学校　様	平成　２９　年　７　月　３１　日
届出者の住所（団体にあたっては，主たる事務所の所在地） 〒　621-0831 京都府亀岡市篠町森東垣内 38-1	届出者の氏名（団体にあたっては，名称及び代表者名） 祇園祭児童画展実行委員会 代表　内藤 英治 電話 0771-22-4827

次のとおり，事業が終了しましたので，届け出ます。

後援名義等使用許可	□後　援　　□協　賛　　□その他（　　）
事業の名称	祇園祭児童画展
事業の実施期間	平成29年7月14日（金）から平成29年7月24日（月） 各日　午前10時～午後5時（※7月18日（火）は除く）
事業の実績	**会　場**：明倫ビル２階（京都市中京区室町通錦小路上ル山伏山町 550-1） **入場料**：無料 **入場者数**：438 名 ※会期中、京都市長、京都市教育長、中京区長、下京区長のご来場を頂き、ご好評を得た。 **アンケート回答数**：101 件 **実施内容**：６月１３日（火）午後～京都市立高倉小学校にて絵本・型染作家 田島征彦の講演 ６月２０日（月）１３：３０～京都市立高倉小学校にて６名の染色作家などによる絵画指導 ６月２９日（木）０８：３０～京都市立御所南小学校にて７名の染色作家などによる絵画指導 ６月３０日（金）０９：００～京都市立洛央小学校にて６名の染色作家などによる絵画指導 ７月１２日（水）作品集荷、午後から陳列 ７月１４日（金）展覧会開催 ７月１７日（月）１４：００～京都市立洛央小学校の行燈作品を集荷、陳列 ７月２１日（金）１６：００～ギャラリートーク ７月２４日（月）展覧会終了後 ７月２６日（水）作品搬出、返却 **主　催**：祇園祭児童画展実行委員会、染・清流館 **後　援**：京都市、京都市教育委員会、京都新聞、NHK 京都放送局、公益社団法人京都デザイン協会

事　業　終　了　届　出　書

（あて先）　京都市立高倉小学校　様	平成　２９　年　７　月　３１　日
届出者の住所（団体にあたっては，主たる事務所の所在地） 〒　621-0831 京都府亀岡市篠町森東垣内 38-1	届出者の氏名（団体にあたっては，名称及び代表者名） 祇園祭児童画展実行委員会 代表　内藤 英治 電話 0771-22-4827

次のとおり，事業が終了しましたので，届け出ます。

後援名義等使用許可	□後　援　　□協　賛　　□その他（　　）
事業の名称	祇園祭児童画展
事業の実施期間	平成28年7月14日（木）から平成28年7月24日（日） 午前10時～午後5時
事業の実績	**会　場**：明倫ビル２階（京都市中京区室町通錦小路上ル山伏山町 550-1） **入場料**：無料 **入場者数**：438 名 ※会期中、京都市長、京都市教育長、中京区長、下京区長のご来場を頂き、ご好評を得た。 **アンケート回答数**：101 件 **実施内容**：６月１３日（火）午後～京都市立高倉小学校にて絵本・型染作家 田島征彦の講演 ６月２０日（月）１３：３０～京都市立高倉小学校にて６名の染色作家などによる絵画指導 ６月２９日（木）０８：３０～京都市立御所南小学校にて７名の染色作家などによる絵画指導 ６月３０日（金）０９：００～京都市立洛央小学校にて６名の染色作家などによる絵画指導 ７月１２日（水）作品集荷、午後から陳列 ７月１４日（金）展覧会開催 ７月１７日（月）１４：００～京都市立洛央小学校の行燈作品を集荷、陳列 ７月２１日（金）１６：００～ギャラリートーク ７月２４日（月）展覧会終了後 ７月２６日（水）作品搬出、返却 **主　催**：祇園祭児童画展実行委員会、染・清流館 **後　援**：京都市、京都市教育委員会、京都新聞、NHK 京都放送局、公益社団法人京都デザイン協会

事　業　終　了　届　出　書

（あて先）京都市立御所南小学校　様	平成　２９　年　７　月　３１　日
届出者の住所（団体にあたっては，主たる事務所の所在地） 〒　621-0831 京都府亀岡市篠町森東垣内 38-1	届出者の氏名（団体にあたっては，名称及び代表者名） 祇園祭児童画展実行委員会 代表　内藤 英治 電話 0771-22-4827

次のとおり，事業が終了しましたので，届け出ます。

後援名義等使用許可	□後　援　　□協　賛　　□その他（　　）
事業の名称	祇園祭児童画展
事業の実施期間	平成29年7月14日（金）から平成29年7月24日（月） 各日　午前10時～午後5時（※7月18日（火）は除く）
事業の実績	**会　場**：明倫ビル２階（京都市中京区室町通錦小路上ル山伏山町 550-1） **入場料**：無料 **入場者数**：438 名 ※会期中、京都市長、京都市教育長、中京区長、下京区長のご来場を頂き、ご好評を得た。 **アンケート回答数**：101 件 **実施内容**：６月１３日（火）午後～京都市立高倉小学校にて絵本・型染作家 田島征彦の講演 ６月２０日（月）１３：３０～京都市立高倉小学校にて６名の染色作家などによる絵画指導 ６月２９日（木）０８：３０～京都市立御所南小学校にて７名の染色作家などによる絵画指導 ６月３０日（金）０９：００～京都市立洛央小学校にて６名の染色作家などによる絵画指導 ７月１２日（水）作品集荷、午後から陳列 ７月１４日（金）展覧会開催 ７月１７日（月）１４：００～京都市立洛央小学校の行燈作品を集荷、陳列 ７月２１日（金）１６：００～ギャラリートーク ７月２４日（月）展覧会終了後 ７月２６日（水）作品搬出、返却 **主　催**：祇園祭児童画展実行委員会、染・清流館 **後　援**：京都市、京都市教育委員会、京都新聞、NHK 京都放送局、公益社団法人京都デザイン協会

事　業　終　了　届　出　書

（あて先）　染・清流館　様	平成　２９　年　７　月　３１　日
届出者の住所（団体にあたっては，主たる事務所の所在地） 〒　621-0831 京都府亀岡市篠町森東垣内 38-1	届出者の氏名（団体にあたっては，名称及び代表者名） 祇園祭児童画展実行委員会 代表　内藤 英治 電話 0771-22-4827

次のとおり，事業が終了しましたので，届け出ます。

後援名義等使用許可	□後　援　　□協　賛　　□その他（　　）
事業の名称	祇園祭児童画展
事業の実施期間	平成29年7月14日（金）から平成29年7月24日（月） 各日　午前10時～午後5時（※7月18日（火）は除く）
事業の実績	**会　場**：明倫ビル２階（京都市中京区室町通錦小路上ル山伏山町 550-1） **入場料**：無料 **入場者数**：438 名 ※会期中、京都市長、京都市教育長、中京区長、下京区長のご来場を頂き、ご好評を得た。 **アンケート回答数**：101 件 **実施内容**：６月１３日（火）午後～京都市立高倉小学校にて絵本・型染作家 田島征彦の講演 ６月２０日（月）１３：３０～京都市立高倉小学校にて６名の染色作家などによる絵画指導 ６月２９日（木）０８：３０～京都市立御所南小学校にて７名の染色作家などによる絵画指導 ６月３０日（金）０９：００～京都市立洛央小学校にて６名の染色作家などによる絵画指導 ７月１２日（水）作品集荷、午後から陳列 ７月１４日（金）展覧会開催 ７月１７日（月）１４：００～京都市立洛央小学校の行燈作品を集荷、陳列 ７月２１日（金）１６：００～ギャラリートーク ７月２４日（月）展覧会終了後 ７月２６日（水）作品搬出、返却 **主　催**：祇園祭児童画展実行委員会、染・清流館 **後　援**：京都市、京都市教育委員会、京都新聞、NHK 京都放送局、公益社団法人京都デザイン協会

事　業　終　了　届　出　書

（あて先）　（公社）京都デザイン協会　様	平成　２９　年　７　月　３１　日
届出者の住所（団体にあたっては，主たる事務所の所在地） 〒　621-0831 京都府亀岡市篠町森東垣内 38-1	届出者の氏名（団体にあたっては，名称及び代表者名） 祇園祭児童画展実行委員会 代表　内藤 英治 電話 0771-22-4827

次のとおり，事業が終了しましたので，届け出ます。

後援名義等使用許可	☑後　援　　□協　賛　　□その他（　　）
事業の名称	祇園祭児童画展
事業の実施期間	平成29年7月14日（金）から平成29年7月24日（月） 各日　午前10時～午後5時（※7月18日（火）は除く）

事業の実績

会　場：明倫ビル２階（京都市中京区室町通錦小路上ル山伏山町 550-1）

入場料：無料

入場者数：438 名

※会期中、京都市長、京都市教育長、中京区長、下京区長のご来場を頂き、ご好評を得た。

アンケート回答数：101 件

実施内容：６月１３日（火）午後～京都市立高倉小学校にて絵本・型染作家 田島征彦の講演
６月２０日（月）１３：３０～京都市立高倉小学校にて６名の染色作家などによる絵画指導
６月２９日（木）０８：３０～京都市立御所南小学校にて７名の染色作家などによる絵画指導
６月３０日（金）０９：００～京都市立洛央小学校にて６名の染色作家などによる絵画指導
７月１２日（水）作品集荷、午後から陳列
７月１４日（金）展覧会開催
７月１７日（月）１４：００～京都市立洛央小学校の行燈作品を集荷、陳列
７月２１日（金）１６：００～ギャラリートーク
７月２４日（月）展覧会終了後
７月２６日（水）作品搬出、返却

主　催：祇園祭児童画展実行委員会、染・清流館

後　援：京都市、京都市教育委員会、京都新聞、NHK 京都放送局、公益社団法人京都デザイン協会

２０１７祇園祭児童画展　アンケート集計と主なご意見（抜粋）

アンケート回答数　　１０１

＊　子どもたちが、どこに関心や興味をもって祇園祭をとらえているのかが、素直に表現されていておもしろかったです。また来年は違った絵が描かれているだろうなぁと楽しみになりました。（山口県　女性・６０代／主婦）

＊　素晴らしい企画、展示と感心しました。子供の一途な、何の混じり気がない心が一枚の紙に描かれている。本当に感激であり、嬉しさも感じます。これを京のすべての伝統にうけつがれて、京都を支えて欲しいと願っています。ガンバレ！！（右京区　女性・７０代／パッチワーク指導員）

＊　高倉小の３基の鉾、おみごとです。複雑な形状や微妙な色あいなど、対象物の細やかな観察を経て描かれた鯉や龍や鳥など、素晴らしい出来ばえです。子供たち　ひとりひとりの生涯の思い出となる取り組みだと思いました。　（高倉学区　女性・６０代／小学校非常勤講師）

＊　絵画もだが、友禅で祇園祭を表現しているのは流石と思いました。子ども達、それぞれ、色々な角度から祇園祭を切り取っていることが分かり、とても趣深いです。偶々立ち寄ったのですが、山鉾に負けない位、祇園祭を楽しませてもらいました。ありがとうございました。（兵庫県　男性・３０代／フォトグラファー）

＊　迫力、勢いのある絵　ばかりで、見ていて楽しい。友禅染めの旗もとてもきれいでふんいきが良い。（高倉学区　女性・３０代／主婦）

＊　高倉小の前掛けなど力強く素晴らしい。洛央小の友禅も大変素晴らしくキレイでした。子ども達の絵も細部にわたり、また生々と描けていました。　（伏見区　男性・６０代）

＊　小学校の鉾の新調ドンチョウ？仲々立派な発想ですばらしい四面をお作りです。末永く実物も想いも残るといいですね。たくさんの細く仕上げてある絵も良かったです。ありがとうございました。（滋賀県　男性・７０代）

＊　楽しい、ハンカチ染めしてみたい。（右京区　女性・６０代）

＊　段ボールにはりつけた展示が面白かった。新しい鉾の懸装品のデザインも発想が自由で興味深かった。（左京区　男性・５０代／会社員）

＊　学校で描いたものが、立派に見え子どもたちも喜んでいることと思います。ありがとうございます。（右京区　男性／教師）

＊　子ども達の思いがとてもよく表れている展示だと思います。ありがとうございました。（北区　男性・３０代／教員）

＊　祭りのにぎやかさや、鉾や山の特徴が様々に描かれていて、素晴らしかったです。（中京区　男性・３０代／教員）

＊　特に「染」がすばらしいですね。（西京区　男性・60 代）

＊　かわいい色づかいでいやされました。（大阪府　女性・６０代）

＊　位置が底いので大人は見づらいです。京都の夏を楽しみました。（大阪府　女性・５８歳／販売）

＊　子ども達の力作に圧倒されました。未来ぼこのタペストリーが実現できたらと思います。すばらしかったです。（西京区　女性・５０代）

＊　大変、かわいらしい絵でした。大人になっても、この絵を残しておいて、ご自分の子供にも見せてあげてください。（中京区　男性・６０代）

＊　色彩豊かな絵、力強い絵、やさしい絵と自由な発想で描かれている鉾の絵をみて笑顔になりました。（右京区　女性・７０代）

＊　絵の作品も染めの作品も、子どもらしいにぎやかさ、色づかいでとてもすてきでした。世界に名の知られるお祭りも、地元の人にとっては、地元のおまつりとして愛着があり、大切にしているのが絵にもあらわれていると思いました。（大阪府　女性・４０代／看護師）

＊　高倉小の皆さんの前掛・胴掛の構図のすばらしさ、活き々々した絵に感激しました。（兵庫県　女性・５０代）

＊　絵画の知識はないが、小学生の方が祇園祭の光景を一生懸命に描かれた姿を思うとき、私も当時の自分自身に振り返って（当時京都に住んでいたので）なつかしく思っている。皆さん､お世辞抜きにお上手です。（大阪府　男性・８０代）

＊　大人にはない自由な発想でとても素晴らしい作品ばかりでした。友禅染のもすばらしく、ぜひ御所南でもワークショップをひらいて欲しいと思いました。（御所南学区　男性・４０代／税理士）

＊　友禅の旗がとても素敵でした。色もとても良かった。（滋賀県　女性・５０代）

＊　子供の感性が素晴らしいと思いました。皆、力作揃いで良かったです。特に飾ってある旗が素敵でした。もっと多くの人に観てもらえれば良いですね。（滋賀県　男性・６０代／会社員）

＊　染ハンカチがどれもすばらしいですね。（東京都　男性・５０代／会社役員）

＊　昨年（？！）軸装してある大胆な作品等見た様に思います。今年はこじんまりした作品が多い様な気がします。表示の仕方が良くないんかな？！　（西京区　女性・７１歳／工芸作家）

＊　染めの一枚一枚がかがやいてみえます。色もすてきです。きれいにできあがっています。みなさん　ありがとうございました。（東京都　女性・５０代／主婦）

＊　どの作品も子どもが頑張って描いた力作でした。中でも私は洛央小学校の友禅染めが大変気に入りました。子どもが描いたと思えないようなデザイン（絵）で色合いも豊かでとっても可愛らしかったです。あまりに素敵なので、私も作ってみたいと思いました。もし中京区に住んでいる者でも参加できるような友禅染めのイベントがあれば、ぜひ参加したいです！子どもは御所南小４年生なので、ぜひ、体験してみたいと言っていました。（御所南学区　女性・４０代）

＊　れきしがつたわってきました。こまかくかいている人がいたのですごいと思いました。（御所南学区　女性・９歳／小学生）

＊　書いている時は、いろいろあれんじしていたりして考えてなんかたりないなぁ～と思ったけどきょうみてそんなにものたりなくないし色もきれいだからいいと思いました。（御所南学区　女性・１０歳／小学生）

＊　絵の具やコンテなど、それぞれ　自由な絵描き方で祇園祭を思いながらの様子がすてきだなぁと思いました。５年生の作品はていねいにこまかく描かれていてよい作品だと思います。（御所南学区　女性･４０代）

＊　色々な構図があり、子供的の関心の高さがわかりました。色づかいもとてもきれいで、装飾品を細かく見て描いている子もいて上手だと思いました。合同作品もダイナミックでとても美しい仕上がりになっていて感心しました。ありがとうございます。（中京区　女性・４０代）

＊　染の色使いが美しいですね。流石京都ならではでしょう。感心しました。（東京都　男性 / 女性・７０代／画家）

＊　子どもたちの街（町、まち）を思う気持ちの表れている作品に接し、たのもしく思いました。（右京区　男性・６０代／公務員）

＊　昨夏は子供達の学校名や学年を知りたかったです。オイの子供達の作品も見たかったです。（大阪府吹田市　女性・７０代／主婦）

＊　小さな絵だけでなく、大きな制作があったり、ゆうぜんで染められている物があったりで楽しく見ることができました。ゆうぜんの色がきれいでした。（御所南学区　女性・４０代／主婦）

＊　バランスよく大きい物、中くらいの物があり、祇園祭のことやそうでない物もありよいと思います。上にかざってある物の色のわけかたも良いと思いました。（御所南学区　女性・１０代）

＊　地域に長きにわたる伝統が今も続いており、本物や人々の思いにふれて学べることができるというすばらしさ、総合的学習としてうらやましいと感じました。（岡山県　女性・４０代／小学校教諭）

＊　一人一人の色のつけ方や、一人一人の工夫の使方がおもしろかったです。（御所南学区　女性・３５歳）

＊　児童の方、一人一人の注目している所に違いがあって、とても興味深く見せていただきました。展示の仕方、段ボールを活用し、全体が見渡せるようになっている所など、工夫がされていると思いました。多くの方に見て欲しいと思います。（御所南学区　男性・４０代／地方公務員）

＊　それぞれの祇園祭への魅力がつたわってきました。わたしは人々の思いなど思っていました。人それぞれ、思うことがちがいことにきづけました。三年生に「いのち」を伝えました。色々な事を知ってもらえてうれしかったです。クイズでつたえました。それもたくさんです。これはやっぱり祇園祭はいのちがたくさんうまっていることに気づけました。（御所南学区　女性・９歳）

＊　それぞれ個性あふれた作品で見ていてとても楽しかったです。それぞれに祇園祭で印象に残っていること、イメージが違って、それを作品にしていて興味深かったです。（御所南学区　女性・４０代）

＊　学校名を書いて欲しいでした。名前がダメなら学校名と学年を書いて欲しいです。大変上手で、染めも楽しく見せて頂きました。（洛央 / 御所南学区　女性・６０代／主婦）

＊　ほっとする快い作品展でした。「祭りのいのち」というテーマで作品作り（鉾をかついで体育祭もいいですね）平和で輝かしい未来がくるようでうれしくなりました。みなさんの一生懸命、共同で個人で作品づくりされている姿、連想しました。ああありがとうございました。また来年もみせてください。みる人が少ないのはさみしいですね。もっと多くの人にみてもらいたいですね、（広島県　女性・５０代）

＊　おフキン or ハンカチ？の色がとても美しくびっくりしました。これは初めての物と思いますが、見やすいしきれいで、とても良いと思いました。この会場も涼しくて今までの会場より良い。（右京区　女性・６８歳／主婦）

＊　伝統行事を体感する意味でもよい取組である。大変だが続けてほしい。（京都府　男性・７０代）

＊　６Ｆの先生方の作品も素晴らしかったですが、子供たちが自由にのびのびと描いている絵やろうけつ染の力強さに心を動かされました。（京都府　女性・４０代／大学職員）

＊　友禅染の旗に感動しました！子供達の色彩豊かさ構図のとり方にひき込まれて一点一点感心しながら見せて頂きました。感性の豊かな小学生の間に伝統工芸である友禅染を教えて頂けるのは幸福なことですね。（高倉学区　女性・６０代）

＊　すごい迫力と絵の大きさ､のびのびさ。久しぶりに来たので嬉しいかぎりです。ありがとうございました。（兵庫県尼崎市　男性・６０代／会社員）

＊　いろいろおもしろい。（上京区　男性・５２歳）

＊　みんなとてもよくかいていますね。染のがとてもかわいくて良かった。家にもってかえっても飾られそうなのと、ふだんはできない染の体験ができるのもよいかと思った。児童の名前もかいてあるとよりわかりやすい（わが子のがさがしやすい）（高倉学区　女性・４０代／保育士）

＊　一人ひとり色づかいや物の描くかくどが、それぞれでかわいい作品だった。（奈良県　女性・２０代／保育士）

＊　子ども達の個性がとっても出ていてどの作品も素晴らしかったです。地域の伝統行事に対しての愛が伝わってきました。（奈良県　女性・２１歳／保育士）

＊　子供らしい、大たんな構図やはっきりした色づかい、染めのハンカチがつるしてあるのが良かった。（大阪市　女性・６０代／主婦）

＊　絵を観て巡行している様子がうかんできました。（大阪府　女性・６０代／主婦）

＊　昨年も拝見して感じたのですが子供さんたちの心まわりの生活環境、日々の暮らし、祇園祭に寄せる誇り、どの作品にも感動があらわれていてイキイキ上手に描かれていて感心しました。祇園祭は京都人の誇りですね（上京区　女性・７０代）

＊　子どもさん一人一人に祇園祭への関心の高さやわが町の祭への誇りが作品に表れていました。京都伝統産業を学び、生かした作品に感動しました。新調された前掛、胴掛、見送りなど、子どもさんならではの発想がおもしろく、未来の祇園祭が楽しみになりました。毎年、発想を変えた企画をされ、地域一体となった児童画展を立派に開催して下さっている三校の教職員のみなさまに敬意を表します。（洛央学区　女性・８０代）

＊　一人一人が祇園祭に対する異なったイメージを持っていることが良くわかり、面白かったです。（御所南学区　男性・３０代）

＊　大きいえがすごいきれいですごくくろうしてるとおもう。（御所南学区　男性・６歳／小学生）

＊　全ての絵がとても美しくて、上にあるゆうぜんぞめがくっきりして見やすいのがとてもよかったです。きてよかったと思いました。もしわたしがかくのなら、金魚をかいてみたいと思いました。あと、たきのところにこいがいる絵がとてもすてきだなと思いました。（高倉学区　女性・１０歳／小学生）

＊　たきの絵がいちばんきれいだとおもいます。きんぎょもかいていたのでいいとおもいます。これでおわります。（中京区　女性・７歳／小学生）

＊　全ての絵がもしあったらすごいほこににあうものを書いてあったのですごくみりょくてきだしうつくしくてこんなのどうやってつくったんだろうとふしきになりました。（高倉学区　女性・９歳／小学生）

＊　見やすくとてもきれいな形で展示されていた。また来年も来たいです。（高倉学区　女性・４０代／主婦）

＊　他の人もすごく上手でおどろきました。祇園祭について、改めてふれることができ、うれしく思っています。今後も祇園祭に参加していこうと思います。（高倉学区　女性・１０代／小学生）

＊子供も飾って頂いてとてもよろこんでいました。ありがとうございました。（高倉学区　女性・３０代／主婦）

＊　自分の目で見た祇園祭をしっかりと作品にされているのでとても楽しく拝見いたしました。作品の展示の仕方も工夫されていて良いと思います。京都の、そして日本の文化伝統をしっかり受け継いでいって下さいね。（和歌山県　女性・５０代／主婦）

＊　一人一人ちがう特徴があり、楽しく見ました。私は小学生の絵画が特に良かったと思います。友ぜん染も、買いたくなるぐらい、どれもすてきです。（御所南学区　女性・３０代）

＊　わたしは、高倉小学校のほこの大型作品を見て、あかるい色があり希望や勇気をもらえました。そめものも生活用品として使えるので、自分もつくってみたいと思いました。（御所南学区　女性・小４）

＊　すごくお祭っぽいにぎやかな絵があっておもしろかったです。（高倉学区　女性・１０代）

＊　２５年ぶりに京都の住人になりました。はんなり、きれいな絵画、染めの数々、子供の感性すばらしいです。祇園祭の特別の思いも感じます。ありがとうございました。（御所南学区　女性・６０代）

＊　子供たちがいっしょうけんめい祇園祭を表現していて楽しい気持ちになりました。染めの作品がきれいに仕上がっていておどろきました。（高倉学区　女性・４０代／主婦）

＊　おもしろかった（高倉学区　男性・４０代／大学准教授）

＊　友禅染の作品に感心しました。デザイン、色彩、どれも見事です。新調された見送りも発想が素晴らしいですネ。子供の視点から見た祇園祭の絵はどれも良く描かれてますが大文字と混ざっているのは間違いですので正しく指導してください。（高倉学区　男性・６０代）

＊　高倉小学校に統合される一年前・・・高倉小学校最後の祇園祭にあわせ、子供たちが力を合わせ工夫し、意見を出し合い手作りの鉾を巡行させた事をとても懐かしく思い出しました。染色、絵、全てがよく出来ていて子供たちに千年の祭がひきつがれている事、嬉しく思いました。（高倉学区　女性・６０代／主婦）

＊　行燈に絵に鉾に旗に、盛りだくさんでとても楽しい展示だと思いました！（滋賀県　女性・１０代／大学生）

＊　友禅がきれいでした。（下京区　男性・４０代／自営業）

＊　いろんなほこがあってよかった。もようもそれぞれちがっておもしろかった。（高倉学区　女性・１０代／小学生）

＊　高倉小学５年生の未来の鉾の四ツの画面に思いが充分に伝わり子達がしっかりと次世代に継続していく姿に感動しました。（広島県　女性・７０代）

＊　子どもたちの作品を見て、心がなごみました。一人ひとりの祇園祭へのとらえ方が違い子どもならではの視点がとてもおもしろかったです。特に旗は小さな正方形の中にどのような構図で何を描くのかが個性があふれてみていてとても興味深かったです。（下京区　女性・４０代／主婦）

＊　どの作品（三作品）も自由な色づかいがこころの残りました。（東山区　女性・６０代／臨床心理士）

＊　名前がだめならクラス等わかる様にしてほしかった。（本人と一緒に来ないと解らない）（御所南学区　女性・５０代）

＊　自分の絵ものっていて、みんな色々な気持ちがこもっている作品だと思いました。（中京区　女性・９歳／小学４年生）

＊　いろんな色、タッチでステキな絵だと思った。今にも飛び出してきそうな動物達がすばらしかったです。（御所南学区　女性・４０代／主婦）

＊　色々な小学校の絵を知れて良かったです。（御所南学区　女性・１０代／子ども）

＊　こまかい所までよく描けていると思う。（京都府　女性・６０代／主婦）

＊　小学生がいつも見たり参加している祇園祭をそれぞれの感性で描かれていて、楽しくみることができました。３つの鉾の中では“輝”が好きです。染ものも美しく仕上がっていてびっくりしました。（奈良県　女性・６０代）

＊　自分の絵と友だちの絵をくらべることができました。屋台をかいている人もいれば、わたしのように鉾や山をかいている人もいました。みんながそれぞれのイメージを持っている事が絵から分かりました。（御所南学区　女性・１０代）

＊　子どもたちが一生懸命に書いた作品がきれいに展示されていて、手作りの感じがしてよかったです。子どもの作品、一人一人　視点が違い、子どもの目線で描かれた鉾や山が、どの作品もすばらしく思いました。子どもたちがこのように、作品を描いて祇園祭を学ぶことができてよかったです。（御所南学区　女性･40代）

＊　いろいろなほこと山があってきれいでした。（洛央学区　男性・８歳）

＊　子どもの自由に描いた絵は表現上は未熟な印象を受けるがユニークで元気な様が伝わってくる。（愛知県　男性・６０代／教員）

＊　げんじつてきなりゅうがすごい。いまにもでてきそうですごい。（御所南学区　男性・７歳／しょうがくせい）

＊　はじめてゆっくり観られた祇園祭、ここの児童達にもお祭りの意識と参加しているふんいきを味わえました。孫の展示画を観に来れて良かったです。（東京都　女性・６０代／パート）

＊　すごいとおもいました。（高倉学区　女性・６歳）

＊　子供の感性には、とてもかなわないですネ。とりわけ、“あんどん”が面白く拝見出来ました。（向日市　女性・８０代／染）

＊　祇園祭と身近に暮らす子ども達がそれおれに感じている祭の雰囲気がよくわかる作品ばかりでした。優美で威厳があるという鉾の印象はどの作品にも共通する所で、祭りの奥深さを学習しているのだなぁと感じられました。この製作や学習を通して祭りに関わるまちの人達の心を感じ、伝統を大切におもう気持ちを育んでくれたら嬉しいです。素敵な作品展を開催して頂きありがとうございました。（御所南学区　女性・４０代／主婦 パート）

＊　夕禅染のハンカチ、絵も色彩も美しくてすごいです。宝物に見えます。行灯の絵も、しっかりデザインできて京都にお住まいのお子様は、感性が出来ていますね。スケッチ画も自由に伸び伸びと描かれていて、今日で、巡行が終り、ちょっぴり寂しいです。素敵なひとときの絵画展をありがとうございました。（大阪府　女性・７０代／主婦）

＊　一つ一つこまかくていねいですごいと思いました。そめものもきれいな色あいでやってみたいと思うほどすてきでした。大船ぼこが大くて でもかいている場所がそれぞれ ちがくて見ていて、おもしろかったです。（高倉学区　女性・１０歳）

＊　新調した前掛・胴掛・見送りは、三基ともそれぞれ特徴があり、細かいところまで工夫してえがけています。学校の鉾にかけた時、とても素敵だろうと思いました。山鉾の絵も、上にかかっている染物も色合いがとてもきれいで上手に表現できています。（高倉学区　女性・４０代／主婦）

＊　鉾に乗っている子や町内にあるせいか、細部まで細かく、くわしく描いてあると思いました。色彩も美しいです。よみがえらそう 高倉の鉾　５年３組のは本格的でコンセプトもしっかりしていて、すばらしいと思いました。天井の所の染物は本格的すぎて、作家のものかと思っていました。色も作品も構図もすばらしい！！！（高倉学区　女性・５０代／会社員）

回答用紙：１０１枚より

※文章は原文のまま

祇園祭児童画展事業報告書とお礼

２０１７年７月１４日（金）～２４日（月）に開催しておりました祇園祭児童画展も、無事盛会のうちに終了いたしました。

ご報告内容は、事業報告書及び添付資料の通りですので、ご覧頂きますようお願い申し上げます。

会期中、京都市長様、教育委員長様、中京区長様、下京区長様はじめ多くの児童や保護者の方、一般の方々のご来場を得、児童たちの元気で楽しい創造性溢れる力作に、さすが鉾町の子供たちならではの目線や親近感からの発想や表現の面白さに感心しておられたのが印象的でした。

将来の祭りを担い、文化の継承発展につながるものとして、また祇園祭と同時期に鉾町の中心である会場での制作発表へのご理解も深まり、大変良い展覧会であったとの、ご好評も頂いております。

開催に当たりまして、ご担当頂きました小学校の校長先生はじめ先生方、ご後援頂きました、京都市様、京都市教育委員会様、京都新聞社様、ＮＨＫ京都放送局様に、厚くお礼申し上げます。

この祇園祭児童画展も来年以降も継続して開催し、児童たちの祭への思いや視線を創造していく事への、お手伝いが出来ればと考えております。

今後とも、ご支援賜ります様、お願い申し上げ、ご報告と致します。

ありがとうございました。

２０１７年（平成 29 年） 7 月 31 日

祇園祭児童画展実行委員会ああ